

笑顔とがんばりの町

広報

おのまち

Public Relations ONOMACHI

2014

9

No.619

おのまち夏まつり(8月15日)

サマーキャンプ中学生の翼

帰国報告



2



3



4



5

今年で22回目を迎えるサマーキャンプ中学生の翼は、12日間の日程で行われ、小野中学校の2年生17人が参加しました。

一行は7月28日に小野町を出発し、成田空港からアメリカ合衆国ニューアーク空港まで13時間の搭乗を経て、グレンロック町へ到着しました。

グレンロック町では、町長をはじめホストファミリーの皆さんが温かく出迎えてくださいました。

歓迎会では、荻野団長が大和田町長のメッセージを伝え、今回お世話になるホストファミリーの方々と交流を図り、楽しいひと時を過ごしました。

8日間のホームステイ期間中は、町内の消防署、警察署、役場などの視察とニューヨーク市内研修を行いました。ニューヨーク研修では、電車や地下鉄を乗り継ぎ、アメリカの象徴である自由の女神像を見学しました。また動植物園、鉾



1_自由の女神の前で / 2_成田空港で / 3_グレンロックでの歓迎会 / 4_グレンロック駅で / 5_消防署を視察 / 6_グレンロック役場前で / 7_アメリカ自然史博物館で / 8_ビーチで / 9_グレンロック町の象徴で / 10_送別会での歌の披露

物など自然科学・博物学にかかわる多数の標本・資料を所蔵・公開しているアメリカ自然史博物館などで研修を行い、アメリカの文化や生活などを肌で感じる事ができ、貴重な体験をすることができました。

研修後半のキャンプでは、キャンビンといわれる宿泊棟にさまざまな国の子供たちと一緒に宿泊し、カヌーでの体験、ボンバーボート、水上スキー、アーチェリー、タワー(壁登り)、ミサンガづくりなどの工作、トラピース(空中ブランコ)、レーザータグ(サバイバルゲーム)など、普段体験することのできないさまざまな活動を体験しました。

団員たちは、日本とアメリカの文化の違いを実際に肌で体験し、アメリカ人の心の広さや温かさ、優しさに感激しながら、8月8日全員元気に帰りました。

団長、団員ならびに指導員による研修報告を掲載します。(次ページから)

小野中学校2年

西田 明日香

私はアメリカという知らない土地で生活するのに不安と緊張がありました。しかし、ホストファミリーと生活する中で、安心できるもう一つの家族のような温かさを感じました。食事などの会話の時に、うまく話せなかったり理解できなかったりして、いろいろと家族には迷惑を掛けてしまったと思います。それなのに別れる時に「いつでもまたホームステイをしに来ていいからね」と言ってくれたことがうれしくて涙が出てしまいました。そんな時もお母さんは優しく「泣かないで」と言ってくれました。

今回の研修で出会った人たちは優しい方が多かったです。この研修は私にとって忘れられない一生の宝物となりました。



上) カヌーを体験 (前)
下) グレンロック駅で (左から2番目)



小野中学校2年

大住 海斗

アメリカに行った12日間は、とても中身が濃く毎日が驚きの連続でした。

まず、アメリカの建築物や立ち並ぶニューヨークのビル街に圧倒されました。東京のビル街とは違う独特さがありました。

次にアメリカ人の人柄です。とても大らかでフレンドリーでした。初めて会ったのに、まるで友達や自分の子供のように接してくれました。人見知りをする僕ですが、8日間楽しくホームステイをすることができました。

キャンプ場では乗馬やボンバーボートなど、初めての体験ができて本当に楽しかったです。

これから僕はもっと英語を勉強して、いろんな国を見て回ってみたいと思いました。



上) 乗馬を体験
下) 消防署で救急体験 (右)



小野中学校2年

駒木根 結衣

私は今回初めて海外に行きホームステイをし、そしてキャンプを体験しました。

まず、ホームステイで決めた目標は、ホストファミリーのお手伝いをする事、楽しく食事をする事でした。お手伝いは達成できませんでしたが、自分から「Yum (おいしい)」と言い、笑顔で食事ができました。

キャンプで心に残ったことは触れ合うことです。私はキャンプで友達を2人つくって来ました。みんなとてもフレンドリーで優しい人でした。今後は、私も自分から友達に積極的に話し掛けるよう頑張りたいです。

初の海外はとても緊張しましたが、とても心に残る思い出になって良かったです。



上) ホームステイ先で (左から2番目)
下) トラピース (空中ブランコ) を体験



Summer camp

小野中学校 2年

國分 葉月

私は、この研修を通して、「絆の温かさ」を実感しました。

私は今まで他人の家に泊まるということには少し抵抗がありました。私のホストファミリーのエンドウファミリーはとても温かく、にぎやかで楽しい家族でした。一緒にいると私まで笑顔になれて、家族の絆の温かさを知ることができ、いつの間にか私の他人への抵抗はなくなっていきました。それくらい絆は温かいものなんだなあと思うことができました。

今後、アメリカで学んだことをこれからの中学校生活に生かしたいです。



上) ホストファミリーと (中央)
下) グレンロック役場での昼食 (中央)

小野中学校 2年

矢吹 柚葉

私のサマーキャンプでの目標は「学校で習った英語を使う」ということでした。ホームステイ先の家でシャワーを浴びるときに、思い切って「Can I take a shower? (シャワーを浴びてもいいですか?)」と話してみたら、メイトさんから「Sure, here you are (もちろん、どうぞ)」と言われ「伝わった!」と思い、うれしくなりました。

ホストファミリーと一緒に過ごした楽しい時間、出会いは私の一生の宝物になりました。

また折り紙を通して伝えた日本の文化、交流は国籍が違ってても心が通い合えた喜びになりました。

この経験を生かしてこれからも英語の学習を頑張りたいと思います。



上) キャンプ場でテニス
下) ホストファミリーと (左から3番目)

小野中学校 2年

會田 未来

私の目標は「アメリカで日本との違いを学ぶこと」でした。この研修において、日本との違いをたくさん学ぶことができました。

最初はとても不安で「ホストファミリーとうまく話せるのかな」とか「積極的に行動できるのかな」と不安でいっぱいでした。でもアメリカの人たちは優しく、この優しさで「楽しくやっていた」と思いました。まるでアメリカの小野町のようにとても楽しく過ごすことができました。

本場での英語の活用でしたが、単語やジェスチャーなどで相手に伝わった時はとてもうれしかったです。

今回の研修で自分は変わった気がしました。アメリカでの体験はすべて心の中に残りました。



上) ホストファミリーと (左から3番目)
下) カヌーを体験 (中央)

小野中学校 2年

先崎 杏美

私は、この研修でアメリカの人々や文化にたくさん触れ、積極的にコミュニケーションを取り、日本との違いを見つけることを目標にしました。

ホストファミリーとの生活では、食文化と住文化にたくさん触れることができ、目標にしていたことを1つ達成できたと思いました。

キャンプ活動では、積極的にコミュニケーションを取り、たくさんの人と話すことができ、自分の英語力がどのくらいなのかがわかりました。

12日間の研修を終えて、日本ではできないことをたくさん体験し、心も身体も成長しました。支えてくださった方々に感謝して生活していこうと思います。



上) キャンプでの野外活動
下) ホストファミリーと(右から2番目)

小野中学校 2年

橋本 千恵子

今回の研修で私が目標にしたことは、積極的にアメリカの人と英語で会話し、アメリカの文化や気候の特色を学んでくることでした。

実際にアメリカに行ってみて分かったことは、言葉が通じなくても、伝えようとする気持ちがあれば気持ちは伝わるといことです。最初は積極的に話すことができませんでしたでしたが、ホストファミリーと過ごしていくにつれて、積極的に英語で会話できるようになっていきました。

アメリカは日本と違って湿気が少なくて過ごしやすかったです。

今後の私の目標は、アメリカで学んできたことを生かし、何事にも諦めずチャレンジすることです。



上) ホストファミリーと(中央)
下) キャンプ場でミサンガを作成(手前)

小野中学校 2年

宍戸 貴人

アメリカで過ごした12日間はとても充実していました。

ホームステイ先は日本では考えられない程の大きな家で、地下室や大きな庭もありました。

今回お世話になったホストファミリーには家族同様に接していただき、快適に楽しく過ごすことができました。

キャンプ場では、ほかの国からの友達と接することができ、日本では味わうことのできないたくさんの出来事がありました。

自分がアメリカに行くまでは、緊張と不安でいっぱいでしたが、友達やホストファミリーの方々のおかげで有意義で楽しく過ごすことができ、今回アメリカに行って良かったと心から思いました。



上) トラピース(空中ブランコ)を体験
下) ホストファミリーと(右から2番目)

Summer camp

小野中学校 2年

遠藤 碧

私はサマーキャンプを通していろいろなことを学ぶことができました。

1つ目は、アメリカの生活についてです。日本との違う生活に触れ、驚くことがたくさんありました。

2つ目はアメリカ人についてです。本当に誰にでもフレンドリーで、店員さんなど知らない人にも気軽にあいさつしていました。

サマーキャンプを通してたくさん新しいことに挑戦できました。ホームステイすることによって、ホストファミリーとも絆を深めることができました。

サマーキャンプは私にとって良い思い出となり、良い経験になったと思います。



上)ホストファミリーと(左から2番目)
下)トラピース(空中ブランコ)を体験

小野中学校 2年

吉田 理彩子

私は、この研修に参加するにあたって「英語で話すことを躊躇するのではなく、逆に積極的に話す」と目標を立てました。

初めての海外だったので、目標は立てましたが「きちんと話せて言いたいことが伝わるのかな」と不安でした。

しかし、アメリカの方々は私のたどたどしい英語を最後まで聞いてくれました。特に後半のキャンプでは、名前も知らない女の子から話し掛けられました。私は返答に時間がかかりましたが、会話を楽しむことができました。

私はこの研修に参加して、アメリカで学び感じたことを大切に日々の生活に生かし、実行していきたいと思っています。



上)カヌーを体験(左)
下)ホストファミリーと(左から2番目)



小野中学校 2年

村上 さくら

サマーキャンプに参加して自分自身が初めて生の異国の文化に触れるという貴重な体験をすることができました。

最初は言葉が通じるか、アメリカの文化になじめるかなど不安がありました。でも、いざ行ってみると不安よりも楽しさや挑戦してみたいという気持ちの方が大きく、予想以上に楽しむことができました。

サマーキャンプを通じて学んだことは多いですが、私が最も今後につなげたいと思ったことは「積極的に物事に取り組む」ということです。何事も“自分から”ということが自信や次につながるということを学び、積極性が大事だということが分かったので、今後は積極的に物事に取り組んでいきたいです。



上)ホストファミリーと(左)
下)ボンバーボートを体験



小野中学校 2年

上遠野 萌恵

私の目標は「自分から積極的にアメリカの人と話をして仲良くなる」でした。なるべく多くの人と交流したいと心で思っていたも、人見知りをする私は自分から話し掛けることがなかなかできずにいましたが、ホストファミリーはいつも明るく、そして優しく話し掛けてきてくれました。私は日に日にホストファミリーに自分から積極的に話し掛けることができるようになり、仲良くなることができました。

今回学んだ「積極的に発言する」というところは私は今後も生かしていきたいです。



上)遊園地で(右)
下)キャンプ場で現地の友達と(右)

小野中学校 2年

吉田 駿亮

僕が今回のサマーキャンプで身に付けることができたのは「積極性」です。これは、自らのサマーキャンプでの目標を達成することができたということでもあります。もちろん不安もありました。しかし、現地についてホストファミリーの方々と顔を合わせた時に、とても安心しました。ホストファミリーやグレンロック町の方々は、僕たちが想像していたよりもフレンドリーに接してくれました。

またニューヨーク市内研修では、リバティ島や自然史博物館などアメリカを学べる場所や機会がたくさんありました。

このサマーキャンプを経て、日本とアメリカのさまざまな違いをたくさん学ぶことができました。



上)消防署での体験
下)ホームステイ先の友達と(右)

小野中学校 2年

久保田 友騎

私は2つの目標を立てました。1つ目の目標は「アメリカの人々と会話をしコミュニケーション力を上げること」、2つ目は「文化の違いを見て感じる事」です。2つ目の目標は達成することができましたが、1つ目の目標は少し会話ができませんでしたと思いました。実際に話してみても英単語が分からず戸惑ってしまったこともありましたが、でもホストファミリーもゆっくり話し掛けてくれたりしました。

グレンロック町は自然豊かで町の人々はとても優しく、心から感謝しています。

アメリカの子供たちのようにいつでもどこでも積極的に発言したりしたいと思っています。



上)ホストファミリーと(左から2番目)
下)乗馬を体験

Summer camp

グレンロック町って どんなところ？



アメリカ合衆国ニュージャージー州グレンロック町は、町の面積が6.75km²(小野町の約18分の1)で人口は約11,000人の比較的小さな町です。

ニューヨーク市から35km離れた場所に位置するため、ニューヨーク市で仕事をする方々のベットタウン的な存在となっています。

町は小さいですが自然あふれる落ち着いた住宅街です。

また町にはいくつかの公園や樹木園があり、アウトドアを楽しむ住民で活気に満ち溢れています。

町の中央には、氷河時代に流されてきたという巨大な岩があり、町のシンボルとなっています。

小野中学校 2年

本間 美祐

私は、アメリカの食と住に驚きました。食では主食がほとんどパンでした。朝からチョコチップ入りのワッフルを食べたりしました。とてもおいしかったけど、朝はやっぱりお米がいいなと思いました。

住に驚いた理由は、地下室があるし、お風呂には浴槽がなかったからです。冬は寒くて風呂に入っても体が温まらないと思うので、大変そうだなと思いました。

サマーキャンプでは、文化の違いなどをたくさん学ぶことができましたし、キャンプ場では、ハイロープや乗馬など、おもしろい体験ができたので、とてもいい研修になりました。



上)ホストファミリーと(右から3番目)
下)キャンプ場でのサバイバル体験

小野中学校 2年

長谷川 美咲

私が今回サマーキャンプに参加して第一に感じたことは「優しさ」です。私のホストファミリーは、いつも私のことを気遣ってくれました。研修で必要な荷物を心配してくれたり、私がホームステイをする間、たくさんの思い出を残すことができるようにと毎日楽しませてくれました。また疲れている時には「大丈夫？」と何度も気に掛けてくれました。そんな優しさが私の中にずっと残っています。

私は、ホストファミリーと別れる朝、別れるのが寂しくなり泣いてしまいました。そんな私をホストファミリーは抱きしめてくれました。初対面の私を心から受け入れてくれたホストファミリーが私は大好きです。



上)キャンプ場で現地の友達と(右)
下)ホストファミリーと(右)

指導員(教育課)

渡邊 みき

7月28日、団員17人、引率者3人がそれぞれの期待と不安を持ちながら小野町を出発しました。

長旅を経てグレンロック町に着いた団員は、疲れも見せず歓迎会に参加しました。表情は少しこわばりながらも、ホームステイの家族とコミュニケーションを取ろうと笑顔で対応していました。

8日間という短い期間でありながら、本当の家族のように接していただいたホストファミリーの方々に団員も心強かったと思います。

研修も各自が立てた目標に向かい意欲的に活動し、日に日に成長を見せる団員に感動した場面もありました。

今後はサマーキャンプの体験を生かしながら、何事にも積極的に取り組んでほしいと思います。



ホストファミリーと(左)

指導員(小野中教諭)

古川 理

美しい街並みのグレンロック、世界一の大都市ニューヨーク、大自然に囲まれたヒルトップキャンプ場。そのような素晴らしい環境の中で生徒たちは多くのことを感じ、そして多くのことを学ぶことができました。

ホームステイでは、英語がほとんど通じない中でも熱心にコミュニケーションを図り、アメリカの家庭生活を存分に味わうことができました。

ニューヨークでは、自由の女神や自然史博物館の大きさ、ブロードウェイやタイムズスクエアの華やかさに圧倒され、今までにない大きな刺激を受けました。キャンプ場では、壁登りや空中ブランコなど、さまざまな難しいアクティビティに取り組み、それらをクリアできた時、大きな喜びと達成感を味わうことができました。

英語力の向上、異文化理解のほか、自分で率先して行動することの大切さを学んだ充実した12日間でした。



消防署での体験

団長(教育課副課長)

荻野 治美

平成26年度第22回「サマーキャンプ中学生の翼」は団員17人、引率者3人により、アメリカ合衆国ニュージャージー州グレンロック町で8日間のホームステイ、ニューヨーク州ハンコック町のヒルトップキャンプ場で4日間のキャンプステイを行い、各団員が掲げた目標達成のため、旺盛なチャレンジ精神を十二分に発揮し、大きな成果を胸に8月8日、全員無事帰国しました。

この事業は、次代を担う中学生を海外に派遣し国際理解を深め、ホームステイやキャンプステイなどを実体験することにより、英語力の向上、より広い視野と豊かな国際感覚をもった人材育成を図ることを目的とした事業です。

言葉は違えど、国は違えど心は通じる。友情や愛情に国境はないことなど、団員たちは12日間のさまざまな体験を通じて今後の人生に大きな影響を与える素晴らしい経験ができたものと思います。

グレンロック町の皆さん、ヒルトップキャンプ場の皆さん、そして関係するすべての方々に感謝を申し上げ、報告の言葉とさせていただきます。



グレンロック町長と(右)

2004年度 全日本中学校バレーボール選手権大会出場記念



小野中学校男子バレーボール部

全国大会出場

10年ぶり3度目

選手・監督

背番号	氏名	学年
1	村上 真宥	3
2	平山 亮佑	3
3	村上 知樹	3
4	田野 祐樹	3
5	柏原 健太	3
6	菅野 健介	3
7	金賀 蓮	2
8	横山 大樹	2
9	渡邊 敦也	2
10	松本 光大	2
11	二瓶 真	2
12	丹野 雄斗	2
マネージャー	阿部 広樹	2
監督	白岩 恒雄	
コーチ	鈴木 慶一	

(敬称略)

小野中学校男子バレーボール部が、高知県で行われた平成26年度全国中学校体育大会に東北地区代表で出場しました。

同部は8月23日の予選グループ戦に勝利し、翌日の決勝トーナメントに勝ち進みました。決勝トーナメントでは、佐賀県代表の大和中学校に敗退しました。

田野主将をはじめ選手たちは、小野町からの応援団の声援を受けながら全国の舞台上で堂々と闘い、さらに大きな成長を遂げました。



1_全国大会出場の報告に役場を訪れた田野主将(中央) / 2_全国の大舞台上で戦う選手たち



健康なからだは健康な食べものから。
健康な食べものは健康な土から。



にんにく生産者の皆さんと関係者の皆さん

にんにくの

試験栽培を行っています

町では、平成25年度からJAたむらと一体となり、県などの関係機関の指導をいただきながら「にんにく」の試験栽培に取り組んでいます。

今回の試験栽培は、ミネラル野菜部会の役員の方々にご協力をいただき、町で推進している「ミネラル栽培」により行いました。作付け前の入念な「土づくり」から始まり、昨年の10月中旬から11月上旬には作付け、その後適期の追肥などの生育管理を行い、今年の6月下旬から7月上旬にかけて収穫となりました。収穫されたにんにくはとても大きく、実がしっかりと詰まっており、糖度の高いものとなりました。また同時に、にんにくを活用した加工品の開発にも取り組んでいただいています。

町の新たな振興作物、特産品となるように、にんにくの推進を図っていきたいと思います。



収穫されたにんにくはとても大きく、実がしっかりしています



立派なにんにくがとれました



ミネラル野菜部会の役員の方々によるにんにくの作付けの様子

健康づくり講演会

町では「健康なからだは健康な食べものから」をスローガンに、健康な土から栽培される「ミネラル野菜」の栽培に力を入れています。

健康な地元産の野菜を食べ、健康づくりをするための講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

9月29日(月) 13:30～

勤労青少年ホーム 小ホール

テーマ

「健康なからだは健康な食べものから」
～食の地産地消と健康～



発酵学者

小泉 武夫 博士

健康福祉課 ☎72-6934

健診結果はお手元に届きましたか

健診はなぜ毎年受ける必要があるのでしょうか。

その目的は2つあり、その1つは、からだの異常を早期発見し、治療などの早期対応で重症化を防ぐためです。

もう1つの大切な目的は、健診結果を生活習慣の改善に生かすことで病気の発症を防ぎ、心身を良い状態に保つことです。

つまり健診は1年間の生活の成績表です。〈健診↓生活改善↓健診〉のサイクルを繰り返すことで、健康を守ることができます。

健診でメタボリックシンドロームと判定された人は、保健指導を受けましょう。対象とならなかった人も油断せずに、気になる生

活習慣は改善しましょう。

健康づくりのポイント

① 食生活を見直しましょう

◇1日3食、バランス良く朝食は1日の活力を生み出す大切な食事なので、きちんと食べましょう。

◇よく噛んで、腹8分目に

満腹になるまで食べるとカロリーオーバーになり内臓脂肪が蓄積していきまます。ゆっくりとよく噛んで、腹8分目を心掛けましょう。

◇脂肪や塩分は控えめに

揚げ物や肉料理など脂肪

分の多い食事は高カロリーのため、内臓脂肪蓄積の原因になります。塩分の取り過ぎも高血圧を招くので注意しましょう。

◇お酒を飲むのはほどほどに

お酒にはカロリーがある上、適量を超えると動脈硬化を促進します。日本酒なら1日1合、ビールなら中瓶1本程度に抑えましょう。

② 適度な運動が大切です

◇目標1日1万歩

脂肪燃焼に効果的な有酸素運動を積極的に行いましょう。誰にでも手軽にでき、からだへの負担が少ないウォーキングがお勧めです。

イベントや花火大会でにぎわう

おのまち夏まつり



1_kaho*さん(後方中央)とおおぞら保育園の皆さん／2_素敵な歌声を披露するエソラビトの菜々子さん／3_会場に歌と笑いを届ける紅晴美さん／4_元気あふれる演奏をする小野中学校吹奏楽部の皆さん／5_たかむら音頭を演奏する保存会の皆さん／6_夜空を彩る大輪の花

おのまち夏まつりが8月15日、小野新町小学校校庭で開かれ、町内外から約8,800人が来場しました。

小野中学校吹奏楽部や小町夢太鼓による元気あふれる演奏、夏を感じるフラダンスショーなどが行われたほか、紅晴美さんの歌謡ショーやkaho*さん、エソラビトさんのライブステージも披露され、会場は熱気に包まれました。また子供たちには「こまちレンジャー」やポニーの乗馬が人気を集め、会場を盛り上げていました。

夏まつり恒例の「たかむら踊り」では、となりのトトロのオープニングテーマ曲「さんぽ」やたかむら音頭保存会の皆さんの太鼓に合わせ、色とりどりの浴衣や法被を身にまとった踊り手の皆さんが、幾重もの大きな輪を作っていました。

夏まつりの最後には約450発の花火が大空一面に打ち上げられ、来場者の笑顔を照らしました。



祝金の交付を受けた渡邊さん

渡邊雄一さん(吉野辺)に 定住祝金を交付

ようこそ小野町定住祝金交付式

ようこそ小野町定住祝金交付式が7月17日、役場で行われました。この事業は「笑顔とがんばり！小野町定住・二地域居住推進事業」として平成19年度から行われているもので、今回の交付で12件目になります。

交付式では、4月1日に茨城県から町に転入された渡邊雄一さん(吉野辺)に、定住祝金として町長から小町さくら商品券が贈呈されました。

町長からの歓迎の言葉の後、渡邊さんからあいさつがあり、田舎暮らしがしたいと思って町への移住を決めたこと、早く地域になじんで楽しく生活していきたいと考えていることなどについてお話がありました。

渡邊さんの転入を心から歓迎します。

飯豊小学校が奨励賞を受賞

第40回福島県緑の少年団大会

第40回福島県緑の少年団大会が7月29日、相馬市民会館で開かれ、県内の緑の少年団が集まり、表彰式や活動発表などが行われました。

式典では、優秀な活動を行っている団体として、飯豊小学校緑の少年団が奨励賞に選ばれました。

緑の少年団では、地域の緑化、緑を広げる活動として「花いっぱい運動」などの活動を行っています。

また式典終了後には南相馬市鹿島区北海老の海岸林に移動して、初めての「未来の森づくり大会」として育樹体験に取り組みました。

飯豊小学校緑の少年団の受賞を称え、今後ますますのご活躍をご期待します。

1_式典で表彰を受ける団長(左) / 2_育樹体験に取り組む団員





小野町チームが健闘

第29回B&Gスポーツ大会福島県大会

第29回B&Gスポーツ大会福島県大会が7月27日、石川町温水プール・武道館で開かれました。

県内のB&G海洋センターのある市町のチームが参加し、小野町からは水泳スポーツ少年団と剣道スポーツ少年団が出場しました。水泳の部、剣道の部では熱戦が繰り広げられ、選手間の交流も深められました。

小野町チームは、水泳総合の部で第3位、剣道の部で第2位でした。

1_水泳総合の部第3位の水泳スポーツ少年団の皆さん
 / 2_剣道の部で第2位に輝いた飯豊剣道スポーツ少年団の皆さん

親子で練習に励む

平成26年度親子水泳教室

平成26年度親子水泳教室が8月4日から8日までの5日間、海洋センタープールで開かれました。

教室には7組の親子14人が参加し、親子練習の後、親の部・子供の部に分かれて水泳の基礎を学びました。

最終日には成果発表を行い、練習の成果を披露しました。

今回の教室を通して、より一層水泳に親しんでいただくことを期待します。



練習に取り組む参加者の皆さん

大阪で田村地域産の夏秋野菜をPR

トップセールスによるPR活動

町とJAたむらによるトップセールスが8月1日、夏秋野菜の出荷ピークを前に大阪府で行われました。

町長、議長やJAたむら管野組合長らが大阪市中央卸売市場の東果大阪や大果大阪青果を訪れ、販売対策について話し合われました。

またPR活動として大阪府豊中市の豊南市場には場内に特設ブースが設けられ、田村地域産のインゲンやピーマン、トマトなどの試食や販売が行われました。



町長、議長らによるトップセールス



1_水中玉入れ／2_「どこまでいくの？」

白熱した戦い

平成26年度小野町スポーツ少年団交流事業「水中運動会」

小野町スポーツ少年団本部主催の水中運動会が8月17日、海洋センタープールで開かれ、6団体104人の団員が参加しました。

濡れた服を用いてのお着替えリレーや、水中玉入れといった、陸上の運動会とは少し違った内容に戸惑いながらも、明るく笑顔で取り組んでいました。

またプールサイドには保護者などが応援に駆け付け、大きな声援を送っていました。

結果は次のとおりです。

◆高学年の部

優 勝 水泳スポーツ少年団A

準優勝 水泳スポーツ少年団C

第3位 飯豊バレースポーツ少年団

◆低学年の部

優 勝 小野剣道スポーツ少年団

準優勝 サッカースポーツ少年団

第3位 水泳スポーツ少年団

町の玄関口を美しく

こまちみどり愛護会主催小野IC周辺環境整備

こまちみどり愛護会主催によるあぶくま高原道路小野インターチェンジ周辺の環境整備作業が8月2日に行われました。

今回は6月に植栽したマリーゴールド・サルビア周辺の除草作業が行われ、約60人の皆さんが参加しました。

この作業の中で、こまちみどり愛護会に対し「活動に役立ててほしい」と小野町ライオンズクラブから助成金が贈られました。

道路環境美化にご尽力されているこまちみどり愛護会の皆さん、ご協賛をいただいた小野町ライオンズクラブの皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

また11月にはチューリップなどの球根の植え付け作業を予定しています。皆さんの積極的な参加をお願いします。



1_除草作業をするボランティアの皆さん／2_整備された花々

◎特別展「ダンボールアートゆうえんち in おのまち」開催

ダンボールで作られた遊具や乗り物・迷路を遊園地のような雰囲気で開催・紹介する特別展です。大きな海賊船や迷路・木馬やシーソーなどのダンボール遊具に乗ったり触ったりして遊ぶことができます。

また会期中にはペーパークラフトを作るワークショップも行う予定です。

ご家族皆さんでぜひお越しください。

なお展示作業のため、10月1日から郷土史料館を休館します。

◆会期 10月11日(土)から26日(日)まで

◆会場 美術館およびホール

◆開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

◆休館日 10月14日(火)・20日(月)

◆入場料 無料

〈ワークショップ〉

◆開催日

10月12日(日)・19日(日)

◆時間 13:30~16:00

◆参加料 無料

◆内容

ペーパークラフト工作

(お1人1点のみとなります)



ダンボールで作られた「海賊船」

◎小野町美術展作品募集

町民の皆さんの作品を展示する小野町美術展を今年も開催します。

高校生以上の方ならどなたでも出品できますので、ぜひご参加ください。

皆さんの力作をお待ちしています。

〈前期 11月8日(土)から11月16日(日)まで〉

◆出品部門および規定

書道(てん刻・刻字を含む)…1人2点まで
 きり絵……………1人2点まで
 彫型画……………1人2点まで
 陶芸……………1人3点まで
 七宝焼き……………1人小物5点、額2点まで
 ちぎり絵……………1人2点まで
 (大きさ:6号以上)

◆出品票の締め切り 10月28日(火)

◆作品の搬入締め切り 11月3日(月)

◆出品数 1人2部門まで出品可
 (例)書道2点ときり絵2点

◆作品を出品するには?

1. 出品票を文化の館に提出する
 2. 作品を文化の館に搬入する
- ※締め切り日までにお持ちください。早めにお持ちいただいても構いません。
 ※月曜日は休館日です。(ただし祝日は開館、翌火曜日が休館になります。)

〈後期 11月22日(土)から11月30日(日)まで〉

◆出品部門および規定

絵画(油彩・水彩・墨絵など)…1人2点まで
 (大きさ:6号以上)
 彫刻……………1人2点まで
 写真……………1人2点まで
 (大きさ:四つ切以上)
 押し花……………1人2点まで
 (大きさ:49額以上)
 タペストリー……………1人2点まで
 (大きさ:50cm四方以上)
 シェドウボックス………1人2点まで
 (大きさ28×35額以上)

◆出品票の締め切り 11月11日(火)

◆作品の搬入締め切り 11月16日(日)

◆出品数 1人2部門まで出品可
 (例)絵画2点と写真2点

◆出品票に記入することは?

様式は特にありませんが、①出品部門②氏名③作品名④住所⑤電話番号(書道は出典・原文なども)必ずご記入ください。

ご不明な点は、お問い合わせください。

一般書

『へこたれない』

鎌田 實／著
PHP 研究所／刊



東京生まれで東京育ちの著者。親類縁者が誰 1 人いない長野県諏訪市の諏訪中央病院で地域医療に携わり、やがて院長に。

2005年同院を退職された後、現在は名誉院長を務めています。

著者が今まで出会ってきた多くの人がこの本には登場します。そして、読者である私たちに「へこたれない」生き方を見せてくれるのです。

仕事や人間関係や家族のことなどいろいろなことで考え込んでしまいそうな時、ぜひ読んで欲しい 1 冊です。

児童書

『おじいちゃんの口笛』

ウルフ・スタルク／作
アンナ・ヘグルンド／絵
菱木 晃子／訳
ほるぷ出版／刊



ベッラは、おじいちゃんが欲しくなり老人ホームに行き、おじいちゃんを「つくり」ます。偶然おじいちゃんにされたニルスさんは、嫌がらずに話したり遊んで過ごします。何度も会ううちにニルスさんとベッラは本当の祖父と孫のようになります。

でも、素敵で楽しい日々は続かなくて…。

心のつながりや、親しい人の死を受け入れ悲しみを乗り越え成長するさまが描かれた物語です。(小学校低～中学年向き)



図書館
library

◎第 2 回こども図書館講座を開催しました

第 2 回こども図書館講座が 8 月 3 日、図書館で開かれました。今回は図書館に本が並ぶまでどのようなことが行われているか説明を聞いたり、本へ透明カバーをかける作業を体験したり、館内から本を探すゲームが行われました。子供たちは真剣な表情で取り組んでいました。



◎「夏休み科学工作・牛乳パックでハガキをつくろう」を開催しました

小学生を対象にした牛乳パックを使った紙すき体験講座が 8 月 8 日、ホールで開かれました。

牛乳パックを砕いたパルプの液をすき枠ですくい上げ、ハガキを作りました。

子供たちは熱心な様子で工作していました。



防災を考える。

～ vol. 3 ～

東日本大震災から3年を経過した今、あらためて防災について考えてみましょう。

家族防災会議を開こう！

いざというときに慌てずに適切な行動をとるためには、災害が起こる前からの準備が必要です。日頃から災害への備えや災害時の行動について家族で話し合っておきましょう。話し合った内容は、4月に配布した『小野町 防災ガイドブック』の裏表紙にある「わが家の防災メモ」に記入しておきましょう。

避難経路を想定しよう！

災害時に安全を確保するための避難先として、自宅や勤務先の近くにある避難所の場合と、そこまでの経路を確認しておきましょう。火災や建物の倒壊・浸水などによって、避難所までの経路が利用できなくなる場合もあります。どの地域が安全で、どの地域が危険なのかを把握し、いくつかの避難経路を想定しておきましょう。

災害に備える

◎日頃からの備え

災害が起こったときに、まず守るべきなのは自分自身です。自分が無事でなくては誰かを助けに行くこともできません。自分の手で自分の家族の安全を守るための「自助」の取り組みから始めましょう。

わが家の安全対策をしよう！

台風など風水害への備えは大丈夫ですか？

【屋根】

瓦、トタンのはがれなどのチェック。アンテナの補強。

【窓】

ひび割れ、窓枠、雨戸のガタつきのチェック。

【外壁】

壁・ブロック塀の亀裂のチェック。プロパンガスもしっかり固定。

【ベランダ】

竿・植木鉢などは、飛ばされないよう屋内へ。

【雨どい】

枯れ葉や砂が詰まっているかのチェック。

地震への備えは大丈夫ですか？

・家具などを転倒防止金具などで固定し、倒れにくくする。

・サイドボード・食器戸棚・窓などのガラスが飛散し

ないようにする。

・本棚や茶ダンスなどは、重いものを下の方に収納し、重心を低くする。
・棚やダンスなどの高いところに危険なものを載せない。

・食器棚などに収納されているガラス製品（ビン類など）が転倒したり、すべり出さないようにする。
・建物の耐震診断をし、必要に応じて耐震改修をする。

・火災に備え、消火器の備えをする。

◎家庭での備蓄のポイント

食糧の備蓄

・レトルト、フリーズドライ、缶詰のご飯など便利な食品

・特にご飯の用意は大事
・乳幼児の粉ミルク、離乳食、おやつは十分に

・食料品は最低3日以上を

水の備蓄

・1人1日3リットルが目安
・生活用水も十分に確保を
・ポリタンクでのストック

が便利

・時々水の取り替えを

燃料の備蓄

・便利な卓上カセットコンロや固形燃料を

・カセットボンベの予備も

照明・情報の備蓄

・懐中電灯は家族1人に1個を

・予備の電池のストックを十分に

・正しい情報入手のために、ラジオ(機能)の確保を

◎非常用持出袋について

4月に配布した非常用持出袋は、避難をする際に必要となるものが入っています。事前に中身を確認して、おのの世帯の状況により補充するなど管理をしてください。



活動紹介

歴史ある鎮守の森で涼む

vol.3



砂押です！

まだまだ暑い日々が続きますが、小野町の夏は夜が涼しく快適なので助かっています。

暑いと海や川へ涼みに行きたくになりますが、神社やお寺の社寺林で涼むのも、なかなか涼み方ではないでしょうか。小野町では社寺を多く見掛けるように感じます。古くから残されてきた社寺林には高齢の巨木がたくさん残っていて、荘厳で穏やかな雰囲気が感じられます。

先日、福島県伊達市の石田地区交流館の方々が「パワースポット巡りの旅」ツアーとして小野町に立ち寄られました。私はその案内をさせていただき、諏訪神社の翁スギ媼スギ、東堂山満福寺の昭和羅漢像をご案内しました。「こんなに大きな杉は見たことがない」「羅漢像が本当にいろいろあっておもしろい」など、皆さん楽しんでいただけたようでした。

またそれだけでなく「東堂山の雰囲気が好き」「社寺林に入ると涼しくて心地よい」という声もあり、観光にはただ見るだけでなく、その場所の雰囲気を味わう楽しみがあるのだと感じました。

時間をかけて作られた鎮守の森の雰囲気は、訪れた人々を悠然と包み込んでくれます。



東堂山満福寺の社寺林



ヤマユリと羅漢像



夏井おおすぎ保育園 水であそぼう!!



子供は水遊びが大好きです。梅雨明け前は、シャボン玉や水鉄砲で水に親んできましたが、梅雨明けからは、園内のプールも利用して、思いっきり体を使って遊んでいます。

1_ 2歳児用ウォーターテーブル。水のおままごとかな。ジョウロや水車も大活躍。
 / 2_ おひさまミスト。細かい霧が出ます。暑い日もへっちゃら。「もっとたくさん体にかけてよう」
 / 3_ 0・1歳児用の海賊船の遊具です。お水をくんだり、手を入れたり…「冷たくて気持ちがいいね!」
 / 4_ 水をたくさんくんで…大好きな水鉄砲!



昭和20年、大東亜戦争が日本の敗戦に終わり、日本の教育制度も米国の指導により大きく変わった。学制改革により小学校6年、中学校3年、高校3年、大学4年、計16年の体系となった。終戦3年後の昭和23年、浮金中学校の前身である飯豊中学校浮金分室に入学させていた。当時、教室はなく、煙草収納所の一部を借りての勉強であったが、床はセメントの質が悪いか毎日々何ミリか削れて粉となり、身体中がセメントで真っ白、帰宅後は早々に風呂であった。考えると今でもぞっとする思いである。しかし、こん

浮金中学校の閉校に思う

な体験が後の生活に大いに生きたことに感謝しながら人生を送っている。

浮金の皆さんに注いでいただいた、多くの愛情を忘れたことは一度もない。幼少時から、中学、高校と皆さんにかわいがっていたいただき、80歳になる今も元気に働き続けていられることに感謝し、これからもできるだけ長く人生を楽しみたい。

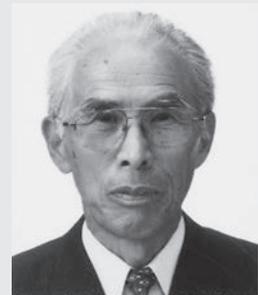
また今後も地域のために、皆さんと力を合わせて頑張っていきたいと考えている。

町おこしのため、ほかから多くの人々を呼び込むためには、どのような情報発信をすればよいか。

私には秘がある。皆さんも一緒に考えましょう。

ふるさと小野町会

ふれあい通信



古川 益好

ふるかわ・ますよし

- 浮金出身
- 埼玉県支部

中学生体験入学

体験入学が7月28日に行われました。

近隣の中学生132人が参加し「文理総合」「産業技術」「ビジネス」「福祉教養」といった系列ごとの授業を体験しました。

中学生の皆さん、小野高校の授業はどうでしたか。暑い中、お疲れさまでした。



産業系列での授業を体験する中学生

球技大会



1_勝利を目指しクラス一丸となる生徒たち/2_バスケットボールでは熱い戦いが展開



球技大会が7月17日・18日の2日間行われました。

今年度の種目は「ソフトボール」「バスケットボール」「バレーボール」「卓球」でした。

球技大会の目的は「クラスの連帯を強め、よりよい人間関係を築く」ことや「集団的スポーツの楽しさや喜びを味わうとともに公正・協力・安全などの望ましい態度を身に付ける」ことでした。

各学年、クラスともチームワーク良く、勝利を目指して大いに盛り上がりました。

ハイスクールサミット in 東北

全国の高校生が「福島の復興ビジョン」をテーマに意見を交わす高校生サミットが8月8日・9日の2日間、いわき市で開かれました。

全国21道府県の35校90人が集まり、森雅子少子化担当相や小泉進次郎復興大臣政務官のほか、安倍昭恵内閣総理大臣夫人が見守る中、白熱した意見交換が行われました。本校からは大越健太郎さん(2年)と二瓶正義さん(2年)の2人が参加し「多くの人の話が聞け、福島の現状を再確認できた。今後の進路に生かしたい」と感想を述べていました。



安倍昭恵夫人と



お知らせ

information

お知らせ

特定健診・人間ドックを受診しましょう

【特定健診】

現在国民健康保険の被保険者で、40歳以上75歳未満の方の特定健診は、医療機関で受診できます。対象者には5月下旬に受診券(ピンク色)をお送りしました。年に1回の特定健診を受診して、自分の健康状態をチェックし、バランスの取れた食生活、適度な運動を心掛けて、健康の維持増進に努めましょう。

なお7月から8月に実施した住民総合健診で特定健診を受診した方は、重複し

て医療機関で受診することはできません。

◆持参するもの

- ① 特定健康診査受診券
- ② 国民健康保険被保険者証
- ③ 自己負担金(1,000円)

◆実施医療機関(順不同)：

公立小野町地方総合病院／石塚医院／かみや内科クリニック／さいとう医院本院

／島貫整形外科／橋本医院

※田村市・三春町の医療機関でも受診できますので、

お問い合わせください。

◆実施期間：11月30日(日)まで

【節目検診(人間ドック)】

現在国民健康保険の被保険者で、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の方が対象となります。対象者には5月に通知をお送りしましたので、この機会に受診し、疾病の予防や早期発見につなげましょう。

なお通知でもお知らせしましたが、早めに予約をしないと、希望する医療機関

で受診できなくなる場合があります。まだ予約をされていない方は、至急予約されることをお勧めします。

医療機関への予約は、直接ご自分で連絡していただき、通知に同封した「人間ドック利用申請書(ハガキ)」を提出してください。

申請書を受理後「人間ドック利用券」を交付します。

◆実施医療機関(順不同)：

公立小野町地方総合病院／石塚医院／町外の契約医療

機関は通知に記載のとおり

◆実施期間：11月30日(日)まで

◆町民生活課

7216933

「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請はお済みですか

申請期限は9月24日(水)です

「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請受付は9月24日(水)までです。期限を過ぎると申請できなくなりますので、該当する方でまだ申請がお済みでない方は、お早目に申請をしてください。

◆申請窓口：健康福祉課

◆申請受付時間：平日の午前8時30分から午後5時15分まで

健康福祉課

7216934

◆注意事項

*平成26年1月1日時点(基準日)で住民登録していた市町村で期間内に申請してください。(申請期間は市町村によって異なります。)

*この給付金受給のために町から手数料の振り込みを求めるとは、絶対にありません。

ただし、申請後に申請書などの内容に不備があった場合などは、役場から電話連絡をさせていただく場合もございますので、その際はご協力ください。

オータムジャンボ宝くじ

◆発売期間◆
9月19日～10月10日

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。



国民年金コーナー

病気やけがで障がいが生じたとき 障害基礎年金が支給されます

障害基礎年金は、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間に、障がいの原因となった病気やけがの初診日がある方が一定の障がいの状態になったときに支給されます。

◆年金額

障害基礎年金の年金額は、法令で定められた障がい等級によって額が変わります。障がいの程度が1級のときには96万6,000円、2級のときには77万2,800円です(平成26年4月分からの額)

◆子の加算額

障害基礎年金には子の加算額があり、1人目と2人目までは1人につき22万2,400円、3人目からは1人につき7万4,100円がそれぞれ加算されます。

※子とは、障害基礎年金を受ける方に生計を維持されている①18歳到達年度末までの子②20歳未満で障がいの等級が1級または2級の子に限ります。

◆支給要件

障害基礎年金を受けるためには、初診日のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、3分の2以上の期間が、保険料を納付または保険料を免除された期間である必要があります。

※初診日において65歳未満で、初診日のある月の前々月までの1年間のすべての期間で未納がなければ、前

記の要件を満たしていなくても良いことになっています(平成38年3月までに初診日がある場合)。

※「国民年金に加入しなければならない期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外に在住している期間や厚生年金などから老齢年金を受けている期間は含まれません。また厚生年金の加入期間や第三号被保険者の期間は「保険料を納めた期間」に含まれます。

◆厚生年金の加入者

厚生年金の加入期間中に初診日がある場合には、障害厚生年金が支給されます。詳細については、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

法定免除期間の保険料が 納付できるようになりました

これまでは、障害基礎年金の受給権発生により法定免除に該当になると、この期間について保険料を納付することができませんでした(追納のみ可能)。平成26年4月からは、法定免除の期間のうちご本人が申し出した期間について、国民年金保険料を納付することができるようになりました(平成26年4月以降の期間のみ)。納付するには「国民年金保険料免除期間納付申出書」を提出する必要があります。

詳細については、お近くの年金事務所または市町村役場にお問い合わせください。

問 郡山年金事務所 ☎024-932-3434

問 町民生活課 ☎72-6933

悪質な滞納者に対し タイヤロックによる 自動車などの差し押さえを 実施します

これまで税務課では、納税誠意がない悪質な滞納者に対しては、不動産、預金、給料、生命保険などの差し押さえを実施してきましたが、平成26年度から新たにタイヤロックによる自動車など(普通自動車、軽自動車、バイクなど)の差し押さえを実施します。

9割強のきちんと納税している方との公平性を保つため、悪質な滞納者に対しては毅然とした姿勢で対応するために行うものです。

〈タイヤロックによる自動車等差し押さえの流れ〉

①差押予告書の送付

再三の催告などに応じない方に対し「自動車等差押予告書」を送付します。



②所有自動車の調査

差押予告書の指定期限までに納付がなく、また納税計画の相談もない場合は、所有する自動車などから差し押さえする車両を選定します。



③最終催告の実施

戸別訪問により最終催告を行います。最終催告を行っても納税に至らない場合、または納税計画の提示がない場合は自動車などの差し押さえを実施します。自動車などにタイヤロックを装着し使用できなくするとともに、ミラー部分に「差押公示書」を取り付けます。



タイヤロック

差押公示書



④公売による換価、滞納税金への充当

差し押さえ後、一定期間を経過しても納税や納税計画の提示がない場合は、差し押さえした自動車などを公売し、売却代金を滞納税金に充当します。

*差し押さえは、再三の催告にもかかわらず納税しない場合に実施するものです。差し押さえの対象にならないよう、各納期限までに納入されるようお願いいたします。

●税務課 ☎72-6932

お知らせ information

お知らせ

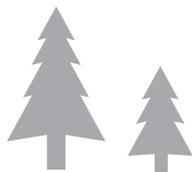
森林を伐採するときは
届け出が必要です

●**森林を伐採するときは、面積の大小にかかわらず、自分が所有する森林を伐採する場合であっても届け出が義務付けられています。**
●**どうして届け出が必要なの？**
山林は、環境の保全や水源の涵養、災害の防止など、重要な公益的役割を果たしています。
こうした森林の持つ大切な働きを守っていくために、森林の伐採について適切に管理していく必要があ

●**誰が届け出るの？**
届け出は、森林所有者が自分で伐採するときは、森林所有者が届け出ます。
●**届け出の時期は？**
伐採を始める90日前から30日前までの間に届け出ます。

●**届け出先は？**
農林振興課まで届け出てください。詳しくはお問い合わせください。

☎農林振興課
72-6935



●**平成26年産米も「全量全袋検査」を実施します**
平成24年産米からすべての米で放射性物質の「全量全袋検査」を実施してきました。農家の皆様のご理解とご協力で紙上より感謝申し上げます。
さて、町内で生産された24年産米、25年産米については、放射性セシウム濃度が国の基準値を超過した米はありませんでした。

26年産についても、消費者へより一層の信頼向上と町内産米の安全性の確保のため、引き続き「全量全袋検査」を実施しますので、農家の皆さんにはお手数をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 024-521-7360
◎福島県農林水産部水田畑作課

☎ 62-31113
◎福島県中農林事務所田村農業普及所

☎ 72-6935
◎農林振興課

☎ 82-6172
◎たむら農業協同組合本店

農地を転用するときは農地法の許可が必要です

農地を転用する場合には農地法の許可が必要です。許可を受けないで農地転用を行う、いわゆる「無断転用」は農地法違反となり、厳しい罰則がありますので注意しましょう。

◆農地転用とは

農地を住宅などの建物敷地、資材置場、駐車場、山林など、農地以外の用地に転換することです。

なお一時的に資材置場などに利用する場合も転用になります。

◆農地転用をするには

農地を転用するには町農業委員会の承認、県知事の許可が必要となります。

農地転用などの各種申請は毎月月末までに提出されたものが、翌月の農業委員会で審議されます。

ただし、自己所有農地に2アール未満の農業用施設を建てる場合には、農業委員会への届け出のみで許可は要しないこととなっています。まずは農業委員会事務局にご相談ください。

◆無断転用した場合は

許可なく農地を転用した場合には、工事の中止や現状回復などの命令がされるほか、場合によっては、3年以下の懲役または300万円以下の罰金が課せられることがあります。

農地を転用する場合には、事前に農業委員会事務局に相談し申請書を提出するなどの手続きを行ってください。

農業委員会活動を円滑に進めるため、農地の所在する行政区ごとに担当農業委員を配置しています。連絡先などは農業委員会事務局までお問い合わせください。

☎ 72-6935
◎農業委員会事務局(農林振興課内)

秋の全国交通安全運動が実施されます

子供と高齢者の交通事故防止

平成26年秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの10日間の日程で実施されます。

少子化が進む中、次代を担う子供たちのかけがえない命を、社会全体で交通事故から守ることは重要な

ことです。

幼稚園や保育園、学校などの周辺では、十分に速度を落として安全運転を心掛けましょう。

夕暮れ時や夜間は重大事故につながるおそれのある交通事故が多発します。歩行中や自転車乗用中の子供や高齢者を見掛けたら、減速や一時停止など「思いやりのある運転」をしましょう。

秋の全国交通安全運動では、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

子供と高齢者を守るため、交通安全にご協力願います。

10月1日から
時報が変わります

町では10月1日から、小野町出身の作詞家・丘灯至夫先生が作詞された曲を正午・午後5時・午後9時の時報として放送します。

これは、丘先生の曲を後世に残すとともに多くの町民の皆さんに親しんでもらうためのものです。放送する曲は、次のとおりです。

- 〈午前6時〉小野町町民の歌(曲調が変わります)
- 〈正午〉高原列車は行く
- 〈午後5時〉高校三年生
- 〈午後9時〉山の口ザリア

お知らせ information

案内

うつくしま地球温暖化防止活動推進員研修会開催

県では、地球温暖化の現状や影響、対策などについて学習し、地域の人たちと一緒に理解を深める活動を積極的に行う「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を開催します。

◆**対象**：地球温暖化防止活動に関心がある方、地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい方

◆**日時**：11月7日(金)午前10時30分から午後4時まで

◆**場所**：郡山市総合福祉センター

◆**研修概要**：地球温暖化の現状と対策、地球温暖化防止推進員の活動事例など

◆**申し込み締め切り**：10月31日(金) (郵便・FAX・Eメールでお申し込みください。)

◆**受講料**：無料

◆**定員**：50人(先着順)

◆**申し込み・お問い合わせ先**：福島県地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人超学際的

研究機構)
〒960-1804
福島市中町8番2号
自治会館7階

TEL 024-525-8892
FAX 024-523-4567
Eメール
info@fukushima-ondanka.org

◆**司法書士無料法律相談会開催**

10月1日は「法の日」です。これに合わせ、福島県司法書士会では、無料法律相談会を開催します。

不動産の登記、会社や法

人の登記、裁判手続き、成年後見の申し立て、債務整理など、生活に身近な悩みにお応えします。また東日本大震災ならびに東京電力福島第一原子力発電所事故による被災・被害者の皆さんの悩みにも引き続きお応えしていきます。

◎**郡山支部**

【**郡山会場**】

◆**場所**：イトーヨーカドー郡山店5階西部コミュニティルーム(郡山市西ノ内2-11-40)

◆**日時**：10月4日(土)午前10時30分から午後3時30分まで

TEL 024-939-3211

【**田村会場**】

◆**場所**：田村市船引公民館2階(田村市船引町船引字南元町28番地)

◆**日時**：10月4日(土)午後1時から午後4時まで

◎**いわき支部**

◆**場所**：いわき市生涯学習プラザ4階(いわき市平字一町目1番地)

◆**日時**：10月1日(水)午前10時

かかし祭り開催中!



日影山を愛する会(村上久会長)主催の「かかし祭り」が9月28日(日)まで行われています。

地域の方が作成した個性豊かな「かかし」が30体以上展示され、訪れた方々を楽しませています。皆さんもぜひご覧ください。

◆**場所**
三川羽生の池公園
(飯豊三川地区)



30分から午後4時まで

◆**会場**：ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールA(郡山市南2-52)

◆**対象**：障がい者、障がい者採用を検討している企業の皆さん

◆**参加企業**：約40社

◆**主催**：ハローワーク郡山、福島労働局

◆**共催**：郡山市、田村市、三春町、小野町

◆**お申し込み・お問い合わせ先**：ハローワーク郡山

(郡山市方八町2-1-18)
26)

TEL 024-942-8609
部門コード44#

FAX 024-941-2363

平成26年度こおりやま障害者就職面接会開催

仕事をとお探しの障がい者の皆さんと企業の採用担当者が一堂に会し、お互いに理解を深めながら面接できる機会です。仕事を探している障がい者の皆さん、就職面接会に参加してみませんか。

事前にハローワークへ求職登録、参加申し込みが必要です。

◆**日時**：10月21日(火)午後1時

から午後3時まで

TEL 0246-37-8888



郡山地方広域消防組合から

郡山地方広域消防組合 火災予防条例の一部改正

平成25年8月15日に発生した京都府福知山市の花火大会での火災を踏まえ、花火大会や祭りなどのイベントについて、一定の防火管理体制の義務付けを行うために火災予防条例を一部改正しました。

◎改正内容

1. 火を使用する器具およびその使用に際し、火災の発生の恐れのある器具の取り扱いの基準に関する事項

- ・対象火気器具等*を花火大会や祭りなど、大勢の人が集合する催しで使用する際には消火器を準備する。

※対象火気器具等…ガスコンロ、石油ストーブ、発電機など

2. 指定催しの指定

- ・消防署長は、屋外での催しのうち大規模なものとして消防長が定める次の要件に該当するものを指定催しとして指定する。
- (1)大規模な催しが開催可能な公園、河川敷、道路などの場所を会場として開催する場合
- (2)出店する露店が100店舗を超える規模の催しの場合

3. 屋外における催しの防火管理

- ・指定催しを主催する者は、防火管理者を定め、火災予防上必要な計画を作成させ、当該計画に従って業務を行わせる。
- ・また原則として14日前までに当該計画を消防機関に提出しなければならない。

4. 火災とまぎらわしい煙などを発するおそれのある行為などの届出に関する事項

- ・多数の者が集合する催しに際し、対象火気器具等を使用する露店などを開設する場合は、消防機関に届け出なければならない。

5. 罰則に関する事項

- ・「指定催しの指定」を受けた主催者が火災予防上必要な業務に関する計画を提出しなかった場合、主催者に対し罰金を科する。



お願い

浄化槽を上手に使って
きれいな河川を守りま
しょう

なで地球の水環境を守りま
しょう。

【台所では】

- ・調理クズや食べ残しは回収し、ゴミとして処分するか堆肥作りに再利用しましょう。

浄化槽は皆さんの生活の中
で出た汚れた水を浄化する
重要な施設です。浄化槽
を上手に使うことにより汚
水の処理をしている微生物
などが活発になり浄化槽
が長持ちし、河川への排水
もきれいになります。みん

【お風呂では】

- ・カビ取り剤・入浴剤は控

えめに。浄化槽内の微生物に悪影響を与えます。残り湯は洗濯などに利用するよう心掛けましょう。

【洗濯機では】

- ・塩素系漂白剤はできるだけ浄化槽に流れないように注意しましょう。
- ・洗濯の回数は少なくなるよう心掛けましょう。

【トイレでは】

- ・トイレトペーパーは、専用のものを適量ご使用ください。

【その他】

- ・便器の清掃にもできるだけ酸性・アルカリ性の強い洗剤は使用しないでください。
- ・ブローの電源は絶対に切らないでください。
- ・浄化槽の上には物を置かないでください。
- ・洗濯・風呂・台所などの排水は時間をずらして流しましょう。一度に流すと悪臭の発生などの原因になる場合があります。

町では新たに浄化槽を設置する方を対象に事業を実施しています。詳しくは「広報おのまち6月号」をご覧ください。

問 地域整備課

TEL 7216936
FAX 7213121

介護のはなし



高齢者の感染症

◎感染症とは？

細菌やウイルスなどの体への侵入により発熱・せき・腹痛などの症状を引き起こします。かぜやインフルエンザ、ノロウイルスなどによる食中毒、肺炎など、よく聞く病気も感染症の仲間です。特に肺炎は高齢者にとって命取りとなる場合も多く、特に注意が必要です。

◎感染症を防ぐには？

次のたった3つのことで大幅に感染を防ぐことができます。習慣となるようがんばってみましょう。

①衛生(手洗い・うがい)

調理や食事前の手洗い、外出先から帰ってきたときのうがい。たったこれだけで、体に入る細菌やウイルスをだいぶ減らすことができます。

②免疫力を向上させる

体の中から元気にします。栄養バランスの取れた食事、適度な運動、皮膚のケア(クリームなどによる保湿)、十分な睡眠の4つが大切です。一気に理想的にやろうとすると長続きしませんので、できることから取り組んでみましょう。

③お口のケア

細菌やウイルスが入るのは、まず口からです。うがい・歯磨きはもちろん、入れ歯の手入れをしっかりと行いましょう。定期的な歯科検診も大切です。

高齢になると、発熱・せき・腹痛などの症状が出にくい傾向があり、気づかないうちに重症化する場合があります。いつもと違う症状があれば、早めに主治医に相談しましょう。

☎健康福祉課 ☎72-6934

☎地域包括支援センター ☎72-2128

■休日当番医・院外薬局

月	日	当番医	電話番号	薬局	電話番号
9	21⑩	春山医院(三春町)	62-3239	浜田薬局(三春町)	62-2202
	23㊟	さとう耳鼻咽喉科クリニック(田村市船引町)	81-1333	げんじろう調剤薬局船引店(田村市船引町)	81-1555
	28⑩	総合南東北病院附属滝根診療所(田村市滝根町)	78-2442	ふくだや薬局(田村市船引町)	86-2013
10	5⑩	遠藤医院(田村市船引町)	85-2016		
	12⑩	三春病院(三春町)	62-3131	みはる調剤薬局(三春町)	61-1616
	13㊟	船引クリニック(田村市船引町)	82-0137	コスモ調剤薬局船引店(田村市船引町)	81-2833
	19⑩	さいとう医院(小野町)	72-2500	オリオン薬局(田村市滝根町)	68-1455
	26⑩	中央通りクリニックやない(田村市船引町)	81-2662	コスモ調剤薬局中央通り店(田村市船引町)	81-1610



*電話確認の上、受診してください。
詳しくは「福島県総合医療情報システム」をご覧ください。
バーコード認識機能で、携帯電話から「福島県総合医療情報システム」をご覧ください。

■子ども救急電話相談

毎日、19:00～翌8:00 ☎024-521-3709
詳しい情報は、「子どもの救急についてのウェブサイト」をご覧ください。

❖ 「こまちダムまつり 2014」に参加しました



当院では病院サービス向上の一環として、地域活動委員会を設置し、職員自らが企画活動しています。

このたび、毎年恒例となりました「こまちダムまつり2014」に参加させていただきました。猛暑の中、たくさんの方に足を運んでいただき、普段より健康管理に気をつけておられる方々の血圧測定や健康相談を行いました。住民の皆さんには、病院の普段の仕事とは違った活動の一部を知ってもらうことができたのではないかと考えています。今後もこのような活動を通して、少しでも地域の皆さんの健康維持に貢献できるよう努力してまいります。

📍 公立小野町地方総合病院
☎ 72-3181

キッズ・クラブに遊びに来てね!



キッズ・クラブは親子交流の場として、0歳から就学前のお子さんご家族を対象に、毎月1回から2回、母子健康センターで開催しています。

子育て支援ボランティアサークル「キッズ・クラブ」の皆さんのご協力をいただき、リズム遊びや製作遊び、絵本の読み聞かせなどを行い、毎回20組ほどの親子が楽しく交流しています。

8月20日にはボランティアサークルの先崎栄子さんによる「ベビーマッサージ教室」が行われました。教室では夜泣きや便秘に効果があるマッサージなどが紹介され、その後、参加者の皆さんもマッサージを実践し、親子で楽しくスキンシップを図りました。



みんな楽しそうだね

ベビーマッサージ教室の様子



■ 親子の教室

月	日	内容	時間	場所
9	16(火)	キッズ・クラブ	10:00~12:00	母子健康センター
	24(水)	おやつ教室	受付10:00~10:15	
10	1(水)	離乳食教室	受付10:00~10:15	
	9(木)	キッズ・クラブ	10:00~12:00	

📍 健康福祉課 ☎ 72-6934

■ 乳幼児健診

月	日	内容	時間	場所
9	17(水)	3カ月児健診	受付13:00~13:30	母子健康センター
	19(金)	9カ月児健診		
10	14(火)	2歳児歯科健診		

📍 健康福祉課 ☎ 72-6934

■ 健康づくり

月	日	内容	時間	場所
9	18(木)	こころの相談室	13:00~15:00	母子健康センター
	19(金)	ヘルスアップ運動教室	13:30~15:30	多目的研修集会施設
	25(木)	精神保健デイケア	10:00~14:00	
	29(月)	健康づくり講演会	13:30~15:00	勤労青少年ホーム
10	2(水)	こころの相談室	13:00~15:00	母子健康センター
	3(金)	ヘルスアップ運動教室 健康相談日	13:30~15:30 9:00~15:00	多目的研修集会施設 母子健康センター

📍 健康福祉課 ☎ 72-6934

■ あそびの広場

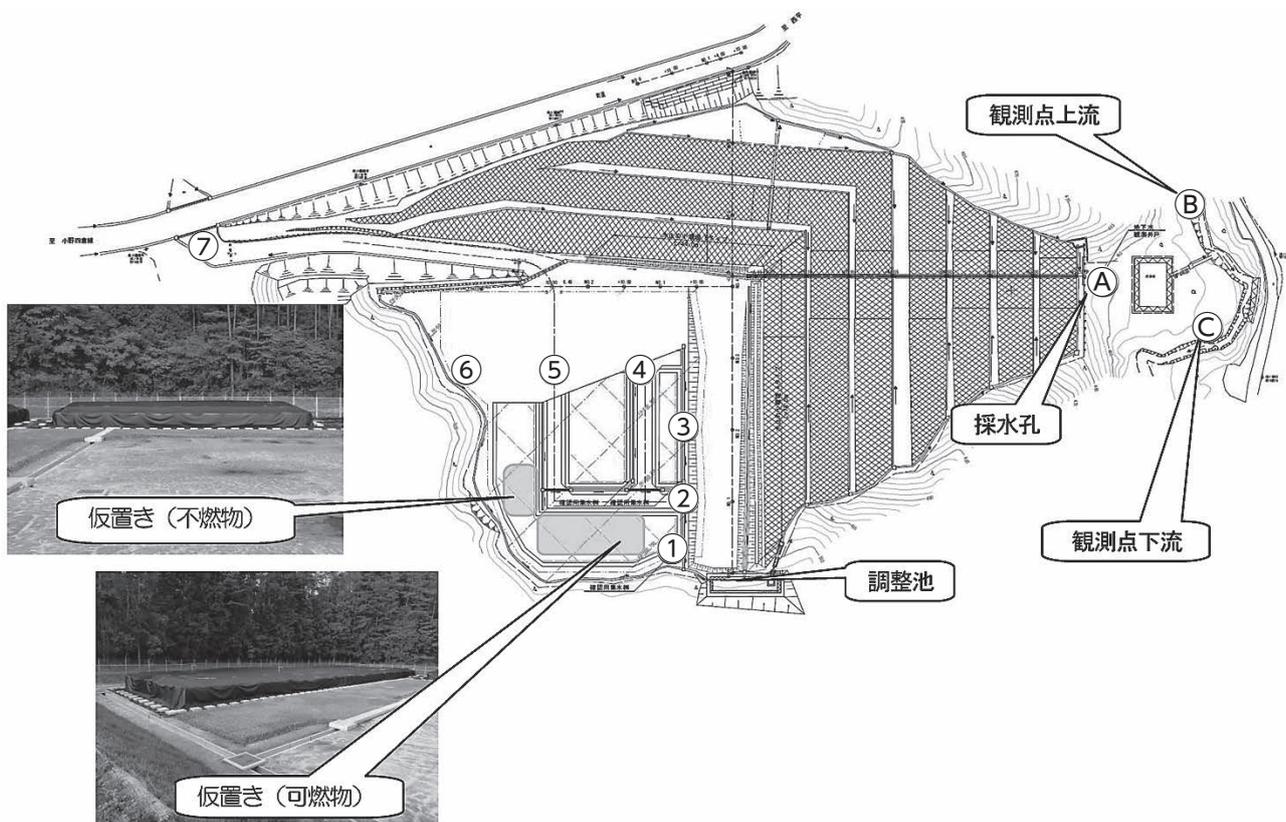
毎週火曜日9:00~11:30

📍 子育て支援センター(ひまわり保育園) ☎ 73-2724

除染推進室だより

夏井地区仮置場の監視状況について、お知らせします。

空間線量率の監視(週一度)および地下水、流末水路表流水の放射能汚染監視(月一度)を行っています。その結果、周辺環境への影響はありません。



■放射線空間線量率記録ならびに地下水、流末水路表流水放射能濃度分析記録経過(7月3日から7月28日まで)

測定		放射線空間線量率(μSv/h)							水放射能濃度分析(Bq/l) ※検出限界値: 1 Bq/l [参考:飲料水基準値10Bq/kg]								
		仮置き場敷地内							地下水		水路表流水						
月	日	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	敷地外		A		B		C		
											Cs134	Cs137	Cs134	Cs137	Cs134	Cs137	
7	3(木)	0.12	0.12	0.13	0.12	0.10	0.15	0.13									
	10(木)	0.12	0.11	0.13	0.14	0.09	0.15	0.14									
	17(木)	0.15	0.14	0.15	0.15	0.11	0.16	0.15									
	22(火)	0.15	0.15	0.15	0.15	0.12	0.16	0.15									
	28(月)	0.14	0.15	0.15	0.15	0.12	0.15	0.16									
7	11(金)	検出せず															

問 町民生活課 ☎72-6933

❖お誕生おめでとう❖

氏名 父・母 行政区
 武藤 流依（るい） 裕二・真弓 飯豊下
 （7月届出分）

❖おくやみ申し上げます❖

氏名	年齢	行政区
秋山 善一	94	反町
郡司 ハル	82	吉野辺 (6月届出分)
壁谷澤 四郎	80	本町
田口 きよ	87	反町
竹田 進	54	谷津作
舘川 カツ	91	吉野辺
今泉 ユキエ	97	夏井 (7月届出分)

※この欄は、届出の際に同意を得た方を記載しています。

■町の人口・世帯数()内は前月比 平成26年8月1日現在

人口	男	5,081人(△4人)
	女	5,379人(△5人)
	計	10,460人(△9人)
世帯数		3,483世帯(△5世帯)

福島県現住人口調査結果から

町税等納期

9/30^火

国民健康保険税 3期
 介護保険料 3期
 後期高齢者医療保険料 2期



食品などの放射能測定結果

健康福祉課 ☎ 72 - 6934

町で実施している簡易検査およびゲルマニウム半導体放射能測定器による検査結果をお知らせします。

簡易測定器による測定結果

◆基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
7	0		

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

◆基準値未滿または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
7	32	キャベツ、キュウリ、サヤインゲン、シソ、トマト、ナス、ニラ、ピーマン、ミョウガ、カボチャ、タマネギ、バレイショ、タケノコ、フキ、ワラビ、ウメ

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

ゲルマニウム半導体放射能測定器による測定結果

◆基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
7	0		

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

◆基準値未滿または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
7	22	水道水
	5	井戸水、引き水
	3	キュウリ、サヤインゲン、バレイショ

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

◎食品中の放射性物質（セシウム）の基準値
 飲料水…………… 10Bq/kg
 牛乳・乳幼児食品… 50Bq/kg
 一般食品…………… 100Bq/kg
 ※平成24年4月から新しい基準値が設定されました。



上水道水質検査結果

地域整備課 ☎ 72 - 6936

7月に実施した水道水の水質検査の結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	8.7mg/l
有機物(TOC)	3mg/l以下	0.8mg/l
PH値	5.8~8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	<1度
濁度	2度以下	<0.1度



1_新しい制服に身を包み、気持ちを引き締める小野中学校少年消防クラブの皆さん/2_誓いの言葉を読み上げる宗像千帆隊長



将来の防災リーダーを育成

小野中学校 消防クラブ結成

小野中学校消防クラブ結成式が8月25日、小野中学校体育館で行われました。当クラブは、33人の生徒で構成され、防火に関する知識と技術を身に付け、将来の地域の防災リーダーを育成することを目的に結成されました。

式では、郡山地方広域消防組合からクラブ旗および消防クラブ手帳の贈呈と、隊員代表の宗像千帆さんから「心と身をきたえ、健康で明るい地域の良き消防協力者となります」と誓いの言葉の読み上げがありました。

今後は、消防署の協力を得ながら、防火・防災の知識を学びつつ活動していきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。隊員については別表のとおりです。

小野中学校少年消防クラブ

役職	氏名	学年・組	役職	氏名	学年・組	役職	氏名	学年・組
隊長	宗像 千帆	3 - 3	隊員	村上 真宥	3 - 2	隊員	吉田理彩子	2 - 2
副隊長	吉田 悠太	3 - 2		今泉 健人	3 - 1		金賀 蓮	2 - 3
	根本麻那美	2 - 3		多熊 琉人			清野 里那	
隊員	郡司 健吾	3 - 1		岡田 咲季	3 - 2		吉田 将輝	1 - 2
	渡邊 敦也	2 - 3		村上 奨悟			先崎 智大	
	岩塚 茜菜	3 - 1		西牧 真尋	3 - 3		松本 麗矢	1 - 3
	上遠野萌恵	2 - 3		田野 祐樹			2 - 1	
	宗像 美咲	3 - 2		会田 奈々	長谷川碧乙			
	丹野 雄斗	2 - 2		松本 光大	松本 るる			
	三浦 拓実	3 - 3		長岡 遥香				
佐藤 竜成	3 - 1	横山 大樹	2 - 2					

あとがき

小野中学校男子バレー部の全国大会出場をはじめ、消防クラブの結成など、中学生の活躍が目立っていますね。サマーキャンプでは、多感な時期だからこそ、それぞれに感じ得たものがあつたようです。

皆さんの活躍は町に活気を与えてくれます。中学生の今、たくさんのものを経験・吸収し、将来の自分のため、そして町のために役立てていただきたいですね。将来を背負っていく皆さんのこれからの活躍を期待しています。(香)